

(別紙4(2))

事業所名 グループホームあすなる

作成日: 平成 26 年 3 月 31 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域に密着したグループホームにしていきたい。	地域の町内会、老人会、子供会等との交流を深めることができる。	グループホームの催事、夏祭りに老人会、子ども会と連絡を取り招待し、交流することで存在をアピールする。挨拶を大切にし、日常の散歩、買い物時に快い挨拶を率先して行う。散歩時にゴミ袋を持参しゴミ拾いし、地域に少しでも貢献できるようにする。	10ヶ月
2	23 25 26 48	入居者様の生活史、既往歴について深く知りえていない。認知症の進行によりご本人からの聞き取りは難しくなっている。ご家族との連絡を密にし、面会時等に情報を得られるようにしたい。	入居者様が好きなこと、楽しめることを役割意識を持ちつつ、生き活きと張りのある生活を送れるようアセスメントし、ケアプランに生かせる。	ケアプランの見直し時各入居者様の情報を共有する。順次、センター方式のアセスメントシートを活用し、より深く利用者様の事を知り、楽しく生き活きと暮らせるような支援ができるようケアプラン作りする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。